磐城毎日新聞　昭和25年(1950)9月17日（日曜日）第100号【日刊・月曜休刊】
（一）　可認物便郵種三第日6月7年25和昭

進行中の平競輪工事

中止の場合市民に損害なし

早くも利用化が話題

宇都宮競輪、鳴尾競輪等の派もあるが、市當局の競輪不祥事件が相次いで起り閣場に對する今後の方針につき議に於ても競輪の廢止問題いては目下東京都に於て開催について論議され、吉田首催中の競輪施行者協議會に相も廢止の意向であると報出席した商工課の須藤主事ぜられ施行者協議會及び自の歸廳後その報告に基き對轉車振興會では自肅的に當策を講じるものと見られる分中止する事に意見の一致をみた旨傳えられている、これに關連して目下工事の中途にある平競輪場の成りで若し競輪を廢止された場行きにつき市民の關心が高まり一部からは工事の一時中止を叫ばれ、或はこの儘競輪が廢止となれば現在までに競輪場建設のために要した經費が市民の負擔を加重せしめる如く喧傳する一つている

農地分合說明會中神谷に

平市大字中神谷農地委員志賀傳吉(四三)氏は十九日午前九時自宅へ部落の農業生産者を參集して石城地方事務所芳賀次長、鈴木農地課長から地方の行政一般、農地交換分合などに關し說明會並に懇談會を開いて農民の智識啓蒙を圖る事になつた

あんこう食べて中毒

市內北白土字中道五鐵道員小野武(三五)同姉小野政子(四三)は十四日發病蓬來醫院に於て診斷の結果同日食べたあんこうの中毒と判明したが經過は良好

仲良し會市內見學

湯本町常磐炭礦鹿島坑仲よましたがけん銃手入室、指し會會長谷口良之助氏(三九)絞器なの發達しているのには驚きました、また留置場外教員五名に引率された會に入つていた女の人のだら員百名は平機關庫を始め發しのない格好を見て情なく電所、ガス會社、片倉製糸工なりました、はづかしさ場、地區警察署、消防署などを見學した、特に地區警んかないんですもの、大きさ察署では三班に分れて見學くなつて會社へ入るなら片した會員があまりの親切なり倉製糸工場に入りたいと思お巡りさんの說明に感激推ひます

田網校落成式

久ノ濱組合小學校田ノ網分校は豫てより新築中の處工事完成本日同校に於て落成祝賀會を擧行する

高齢者を招いて

七十七周年記念運動會

平第一小學校では創立七十七周年記念大運動會を本十七日午前七時半より同校庭上の老人を招待記念品としたいと思う、內科外科の醫員は既に着任し產婦人科部長の鈴木辰夫博士も一昨日着任したが、外科部長佐藤弘隆博士、同部長阿部新平醫學士、內科部長石上勇太郎醫學士も十四日着任した、畠山院長は佐藤外科部長と共に十五日午後町村會事務局に於て次の如く語る

共立病院は徒らに最初から間口ばかり廣くするよりも內容充實主義で行きたいと思う、內科外科の醫員は既に着任し產婦人科部長の鈴木辰夫博士も一昨日中に着任される筈であり、レントゲンの技術者其の他も近く着任する事となつているから豫定の十月一日には開院出來る確信がある、整形外科と眼科の擔當醫員は未決定であるが適任者がある迄は兩科は設けない映畫やお話しでは聞いていたが競輪場施設基準の徹底をもつて續行に決つてホツと一息、燒打ちや投石にびくともしない施設をする市民をビクビクさせているの變更が理論的に認められ原子爆彈によるたい風進路のミス颱風が控えているとやら、折角終戰以來の大豊作だと喜んでいる日本人に颱風襲の訪問はこの位で御勘辨願いたい、それにしても毎年のようにミス颱風になめられている日本の狀態はなんとしても情ない、颱風管理の話が持ち上つているとか天皇陛下からの御下賜品が地方事務所に到着したので民生課では直ちに民生委員の手を經て廿七柱の家族へ傳達した

お下賜品傳達

元軍人遺族へ

先月十七日石城地方事務所で滿洲中共地區殘留軍人廿七柱の遺骨交付式を行つたが十五日天皇陛下からの御下賜品が地方事務所に到着したので民生課では直ちに民生委員の手を經て廿七柱の家族へ傳達した

一日一曜隨想

本土の玄關口でうろうろしても毎年のようにミス颱風で大部日本人をヒヤヒヤさせたミス・キジアも今回は態はなんとしても情ない、國際連合あたりで颱風管理の話が持ち上つているとか天皇陛下からの御下賜品が地方事務所に到着したので民生課では直ちに民生委員の手を經て廿七柱の家族へ傳達した

運營方針を語る

畠山磐城共立病院長

磐城共立病院の初代院長に決定した畠山博士は既報の如く十二日着任したが、外科部長の鈴木辰夫博士も一昨日中に着任される筈であり、レントゲンの技術者其の他も近く着任する事となつているから豫定の十月一日には開院出來る確信がある、整形外科と眼科の擔當醫員は未決定であるが適任者がある迄は兩科は設けない映畫やお話しでは聞いていたが競輪場施設基準の徹底をもつて續行に決つてホツと一息、燒打ちや投石にびくともしない施設をする市民をビクビクさせているのも良いが、そんな殺伐な税務署などの調査した報告事件を起さないよう民衆のによると各國稅負擔の比率再教育も必要であろう、競にくらべて日本は課稅率とは更に大きなひらきが出よう日本は依然として輪騷動に限らずあらゆる集團暴行事件に躍るのは惡質總司令部經濟科學局のアル敗戰によつて國民全體が貧なせん動者と簡單にそのせ乏になつたのだから仕方のん動にのせられ易い民衆の無い次第であるが、日本とアメリカの國民所得の相違ではあるまい

鳴尾騷動以來あわや競輪廢固定資稅產に續いて市民稅縣稅の徵稅令書が近く舞込止かと市役所をヒヤヒヤさせたとは聞いてもいるが、上つた上つたとは聞いーセントの課稅だと云う、今日では英國は社會保障制度が完備していて國民が拂つた稅に對する政府から國民えのサービスを考えるとき日本の英國では一七パーセントの課稅だから今日では約十倍にも達しているであろう、この十倍の距離を縮めることは今後何千年かかることやら思えば憂うつな日本ではある、現在他のエ業に比較して給與が良いと云はれている纖維工業に對して英國あたりから日本の生絲は低賃銀によるダンピングではないかと指摘されたりするのは日本人にとつては笑えぬナンセンスであると云う處に日本の貧困の悲劇がある　（天邪鬼）

文藝欄

『工場』

しつとりと水を含みし鑄砂
込め終りてボツト
砂をはらいつ
×
秋深み日毎に
砂の冷えまさる頃よ山田の
咯血せしは
×
さえさえと
珊ご樹色に澄みたりし
るつぼの中の銅の色かな
×
バリ落すハンマーの音カンカンと　退社時過ぎて
尙も響けり
×
ストのこと
社長派と云はれし次郎が哀
しみは　仕事の好きが
もとなりしかな
×
職工とののしり受けて別れたる　澤田も戀も
哀しかりしが　（安里待巢）

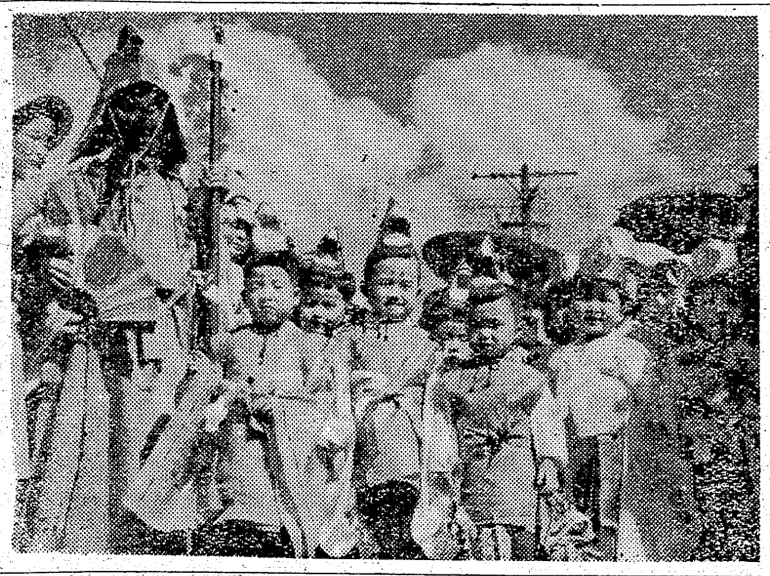
懸賞「火防宣傳標語並に作文」募集

一、標語　應募資格……平市民
內容……火防宣傳の主旨を織込んだもの
賞　一等　一名　一〇〇〇円
二等　二名　五〇〇円
三等　五名　二〇〇円
佳作　若干名
一、作文　應募資格……平市內小、中學校兒童生徒
內容……題は隨意（火防にちなんだもの、字詰八百字以內）
賞　一等　一名　五〇〇円（小學校、中學校各一）
二等　二名　二〇〇円
三等　五名　一〇〇円
佳作　若干名
一、締切　九月末日
一、發表　十月八日（福島縣防火週間）平市消防署前及市內日刊各新聞紙上
一、宛先　平局區內平市消防署內懸賞係（但し作文は各學校に於て取りまとめること）
一、審査員　平市消防長、平市消防署長、平市消防團長、馬目武之助、小松茂、山森正一、金成キミ

主催　平市火防組連合會
後援　平市役所、平市消防署、平市消防團

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　強口唯七郎
平市小太郎町
電話五・二三・一〇四四番

磐城毎日
社長　大和田與平
發行所　兵庫縣姬路市南町新聞社
株式會社磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話(平)一二一番



飯野八幡神社大祭の昨十六日午後から稚兒さんの供奉が出て人の心も平和なお祭り氣分をそそつた＝寫眞＝

〃〃〃〃〃祭典

商狀、經濟欄

【鮮魚】十六日現在
卸値(單位貫)

かつを	四〇〇円	
かれひ	二五〇—一八〇円	
かながしら	二五〇円	
ひらめ	六五〇円	
いか	二二〇円	
ほうぼう	三〇〇円	
むし	三五〇円	
近海いか	二〇〇円	

さつまあげ(上物)　二三円
市況＝入荷少く人氣なし、近海いかの初入荷は江名より約百貫匁

【青果市況】丸サ市場

きうり	三〇—一五円
なす	二五—一〇円
ねぎ(枌)	七—五三圓
玉ねぎ	六〇—四〇円
ごぼう	一四〇—一〇〇円
人參	二〇〇—一五〇円
大根葉	一円五十錢
とうもろこし(本)	五圓
いも	一〇〇—五〇圓
さつまいも(俵十二貫匁入)	

【株式市況】磐城證券
16日現在

東洋紡	二七	苫小牧	一八
鐘紡	一四	十條紙	一九
日清紡	三二	本州紙	三〇
呉羽紡	一四	日セメ	八二
日東紡	一七	磐城セ	一六
片倉	六	小野田	三五
帝人	一七	不動新	三七
東洋レ	一四	陽和不	一〇〇
新光レ	三三	開東不	四〇
山バル	一四	三越	四〇〇
東海上	三七	日麥酒	三三〇
新郵船	一八	朝麥酒	三三五
三井船	三八	キリン	三三三
日發	三四	寶酒造	一六〇
三井山	四九	野田醬	三九四
日石	四五	豊年油	二一〇
三井造	一九	高壓	三五
日立	三七	日產化	三六
東北パ	三三〇	日活	一三五

戰前にかへる祭典

〃〃〃〃〃

飯野八幡神社大祭の昨十六日午後から稚兒さんの供奉が出て人の心も平和なお祭り氣分をそそつた＝寫眞＝

日曜隨想

貰下げ木

役場代金を請求

久ノ濱町產業開發道路開鑿にあたり潰地となる土地所有者は町當局と種々折衝の結果幾多の問題を起して暗しように乘りあげるなど複雜化したのも土地所有者の譲歩によつて解決された、その當時道路豫定地內老松木一本を土地所有者に無償譲與を條件とされてゐたのに三ケ月も經過した今日に至つて突然この老松木の代金二万一千円を町役場へ支拂えと云ふ通知に接し關係者一同あ然として町理事者の公約無視的詐術手段に噴慨してまたまた問題が再然の形勢にある

整理すという

〃〃〃〃〃

廿世紀(菊水)　一六〇—八〇円
長十郎　一三〇—七〇円
りんご(四貫匁入)　一〇〇〇—八〇〇円
市況＝活潑

【株式市況】16日現在
磐城證券
國連反撃は順調の樣であるので相場も好感して朝方少し買はれたが落着いて居る商情で碓り氣分に引けた、來週あたり明るい場面とならう

東洋紡	二七	苫小牧	一八
鐘紡	一四	十條紙	一九
日清紡	三二	本州紙	三〇
呉羽紡	一四	日セメ	八二
日東紡	一七	磐城セ	一六
片倉	六	小野田	三五
帝人	一七	不動新	三七
東洋レ	一四	陽和不	一〇〇
新光レ	三三	開東不	四〇
山バル	一四	三越	四〇〇
東海上	三七	日麥酒	三三〇
新郵船	一八	朝麥酒	三三五
三井船	三八	キリン	三三三
日發	三四	寶酒造	一六〇
三井山	四九	野田醬	三九四
日石	四五	豊年油	二一〇
三井造	一九	高壓	三五
日立	三七	日產化	三六
東北パ	三三〇	日活	一三五

夕毛

〃〃〃〃〃

競輪廢止問題について中央の空若し競りんがすたれた場合氣が愈々硬化し吉田ワンマン首相も廢止の腹を決めたらしいと中央の各紙が報ぜられる一石二鳥の名案が實現されないと云ふ事に歸すじている、そこで着工したる譯けであるが、ころんでもばかりの平競輪場の成り行きについて市民の關心が深まるのは當然でこの問題こそ鈴木市長の腹切り問題であると鬼の首でも取つた樣にさわぎ廻つている一派もある樣だが、市當局は悠々たるもので今直ちに中止命令が假りにあつたとしても埋立地の處分方法によつては市の損失所か相當の利益を得られる事は確實であり只市當局は勿論市民にとつて殘念に思はれる事は當初の計畫通り行けば競りんによつて市の財政を豊かにし氣が愈々硬化し吉田ワンマン首相も廢止の腹を決めたらしいと中央の各紙が報ぜられる一石二鳥の名案が實現されないと云ふ事に歸すじている、そこで着工したる譯けであるが、ころんでもばかりの平競輪場の成り行きについて市民の關心が深まるのは當然でこの問題こそ鈴木市長の腹切り問題であると鬼の首でも取つた樣

左官工事の値段改訂

當組合は常に單價の協定をなし爾今々日迄戰災都市たる平市復興再建のため皆々樣に御後援を頂き厚く御禮申上げます、此度組合の決議に依り市營住宅左官工事を左の値段に協定いたしました

市營住宅壁工事
金壹千百圓（建坪）篠竹小舞より
漆喰仕上塗
平市中町二三
平地區左官組合

食品販賣取締り強化

中毒事件續出に保健所で

み延期

磐崎村湯長谷部落のえびの中毒から死者一名を出した外各地に食物中毒が續出してゐるのに鑑み平保健所では九月から十月にかけて氣の激變する季節でありにたきした食物や鮮魚類も腐敗し易いことにえびや貝類は腐敗することが他の鮮魚よりも早いのでその鑑別を過れば猛毒素のために中毒症狀に入る危險が最も多いから注意すること

が必要である、納によつてレントゲンを行つ豆などは季節的にみ造後長時間の保存したのは腐敗して來るから心が肝要である、食品不良品を販賣した者しては五年以上の懲五万円以下の罰金を科られることになつて各方面の協力によつ物による災害から免やうやうにと注意を促してゐる

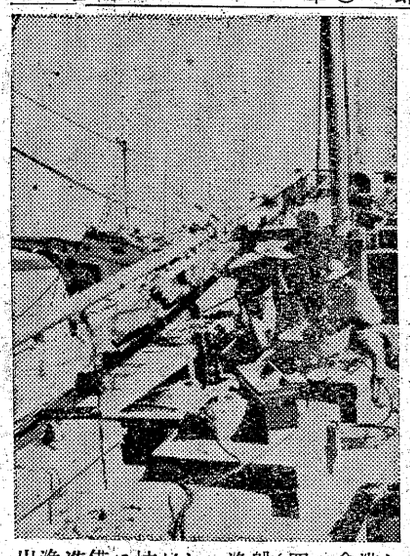
農地賣渡し代金

縣より出張未納整理

石城地方事務所では八月十月から十月十日迄の二ケ月間を農地の賣渡代金徴收事務不振町村の督勵期間として管内農地委員會（地區）三十五町村の内未納金七万一千円の赤井村を筆頭として磐崎、川部、上遠野、錦、山田など二十町村の未納金總額三十六万七千円の完納促進を圖り、もし一時拂が出來ない場合は年賦償還に切り換えても良いからその手續を農地委員會に届け出て貰い度いと、又農業協同組合から一時借りて完納するか年賦償還として農協から支拂ふ樣に指導したが一向進渉のあとがみえないので來る廿五日から廿九日までの五日間縣農地課の係員が出張、石城地方事務所係員と各未納町村を強力に督勵して完納促進を圖る事になつた

活氣つく濱、四ツ倉

秋刀魚漁準備急ぐ



出漁準備に忙がしい漁船（港（四ツ倉）

二十五日サンマ漁解禁を目は約七十万貫、うち四倉港前にひかいた四倉港ではこに水揚したものが二十五万ン數日來にわかに活氣づき貫と言われてゐる、昨年度不漁續きで淋れてゐた濱も個人最高漁獲者は吉田彌十老若男女入乱れてサンマ出郎さんの五万五千貫だが今漁準備に大童、今年こそは年は各船ともこの記錄を打各船とも下準備に張り切つ破るべく張り切つてゐる、同濱のサンマ出漁出漁は早いもので二日ころ船は昨年三十隻で總水揚量遲くて二十五日ころの見込

珠算認定申込

み延期

平市商工會議所主催珠算認り町村を巡廻して豚舍の消毒を行ふ事になつた、これは相双兩郡のぶたコレラ發生の際豫防注射ととん舍消毒で蔓延を喰ひ止めた事實もあり十八日午前十時より同所において防疫打ち合せ會を行つた上豫防に万全を期すことになつた、巡回日程は次の通り

第一班
四倉町　江名町
廿一日　大浦村　小名濱
廿二日　草野村　同
廿三日　神谷村　同
廿六日　好間村　泉村
廿七日　同　同
廿八日　同　植田町
廿九日　內郷町　同
三十日　同　錦町
二日　湯本町　同
三日　同　勿來町
四日　豊間町　同

第二班
五日　平市一
六日　同一
七日　同一

五市親善卓球大會

五市親善卓球大會は四市若松は不參加の〇參加のもと議、根本縣計畫課長、箱崎地方事務所長、鈴木平市長など地方の名士二百余名が出席、木村參院議員、箱崎縣知事代理、鈴木平市長から祝辭がのべられ盛會裡に終た、なお同席上で同役場の新築に當り献身的に盡したことを謝し佐藤工事委員長同工事委員、請負者鈴木正通氏及び監督者にそれぞれ感謝狀を贈つた

新築落成式

四ツ倉町役場

四ツ倉町役場新築落成式は十五日午前十時から新廳舍に於て木村參議員、植田縣議、根本縣計畫課長、箱崎地方事務所長、鈴木平市長など地方の名士二百余名が出席、木村參院議員、箱崎縣知事代理、鈴木平市長から祝辭がのべられ盛會裡に終た、なお同席上で同役場の新築に當り献身的に盡したことを謝し佐藤工事委員長同工事委員、請負者鈴木正通氏及び監督者にそれぞれ感謝狀を贈つた

コレラ豫防に

豚舍消毒

石城地方事務所では豚コレラの發生豫防のため廿日より町村を巡廻して豚舍の消毒を行ふ事になつた、これは相双兩郡のぶたコレラ發生の際豫防注射ととん舍消毒で蔓延を喰ひ止めた事實もあり十八日午前十時より同所において防疫打ち合せ會を行つた上豫防に万全を期すことになつた、巡回日程は次の通り

第一班
廿日　四倉町　江名町
廿一日　大浦村　小名濱
廿二日　草野村　同
廿三日　神谷村　同
廿六日　好間村　泉村
廿七日　同　同
廿八日　同　植田町
廿九日　內郷町　同
三十日　同　錦町
二日　湯本町　同
三日　同　勿來町
四日　豊間町　同

第二班
五日　平市一
六日　同一
七日　同一

教職員の身体

檢査行ふ

平保健所では結核豫防のため廿日より三日間郡下教職員特別身体檢査（傭人も含む）を實施する、去年までは「ツベルタリン反應者のみ

今日一小運動會

一般競技も人氣を呼んで

平第二小學校秋季大運動會は十七日午前八時から開催される、なほこの運動會には例年の通學區域十町會のPTA、青年團並に婦人會等一般團体の四百米八百米繼走が折り込まれて町會では生徒の競技もさることながら町會對抗にも勝たねばならずと父兄間に熱狂されて居り、秋晴れの今日校庭にあがる喚聲も盛會に展開されることであらう

第四小校も今日

市立第四小學校運動會は今日午前八時より平窪同校庭で行う

車掌區親善野球

水戸、平、原町の三車掌區親善野球大會は十六日午前十時より平商球場において行つた、原の町が水戸管理局に編入された記念試合であつて正午現在戰績は次の通り（但し七回戰）で三者總當りリーグ戰

原町車掌區10―7平車掌區
〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃

富岡町グランド近く完成

富岡町失業對策事業として着手した清水原綜合グランド工事も總人夫千五百名出動、地均し中以外に順調だつたので月末には完成の見込みで陸上競技、野球試合等は今後はこのグランドを使用されることになつた

平窪にも疫痢

平市胡摩澤二〇土工富永博司氏長女和代（三）さんは十五日、同下平窪曲田六一吉野伊三郎氏二男健三郎（三）さんは十四日それぞれ疫痢と判明して隔離した

増炭期電力確保に

石炭事務所から陳情

平石炭事務所鈴木高麗雄所長は去る十二日通産商並に資源廳に出張、管内炭礦の電力關係を打合せ十、十一月の各炭礦の増産期に制を壓縮しない樣に陳情した、今迄電力使用量が五十キロワット以上の炭礦では石炭事務所から個別の割當を受け五十キロ以下の炭礦は配電會社がその實績によつて割當てゝ來たが今度總司令部の意向で三千キロワット以上が個別の割當を石炭事務所から各三名が選任され、なお社長および專實績によつて配電會社から割當られる事になるので新同鈴木由夫（三）の三名は飲酒ていの上十四日午後十當を破壊した外接待婦羽鳥ハル（三六）さんの顔面をなぐり全治一週間の傷害を與え暴行傷がいで勿來町署に檢舉され、十六日身柄送檢

暴れる漁夫送檢

茨城縣多賀郡平潟町東町漁ろと座敷に上りこみ、斷わる夫鈴木茂（三）同鈴木武（三）られると障子窓、ガラスな葉、相馬より各三名が選任割當られ、三千キロ以下が社長および專實績によつて配電會社から割當てゝ來たが今度總司令部の意向で三千キロワット以上が個別の割當を石炭事務所から以下の炭礦は配電會社がその實績によつて割當てゝ來たが今度總司令部の意向で三千キロワット以上が個別の割當を石炭事務所から以下が夫鈴木茂（三）同鈴木武（三）られると障子窓、ガラスな葉、相馬より各三名が選任割當られ、三千キロ以下が社長および專實績によつて配電會社から